



光る知性 豊かな心 強い意志

南中生

長井市立長井南中学校
令和 6年 7月 26日
校長 柿崎 円

まっしぐらに駆け抜けた75日



1学期を振り返って

3年 清野 和夏菜

私にとって1学期は、大変なことが多くあった反面、様々な体験ができた4ヶ月でした。最上級生となったことで、これまで以上に意識を高めたり意欲的に取り組んだりしてきましたが、その中で特に頑張ったことが2つあります。

1つ目は部活動です。3年間の集大成となる地区大会に向けて、日々の練習に力を注いできました。ところが、4月の夜練習で大けがをしてしまい、コーチからは大会に出場することは難しいと言われ、悔しい気持ちでいっぱいになりました。それでも出場することをあきらめず、コーチや両親と何度も話し合いを重ね、その結果、ダブルスとして大会に出られることになりました。装具が外れたのは大会の1週間前でしたが、パートナーの力もあり、念願の県大会に出場することができました。自分だけでは決して達成することはできなかったことなので、支えてくださったコーチや部員のみならず、いつも励ましてくれた仲間たちや先生方には心から感謝しています。

2つ目は学習です。今年度の成績は高校入試にもつながるということもあり、今まで以上に授業やテスト勉強に力を入れてきました。授業で分からないことがあったらそのままにせず、先生や友達に聞くようにしました。また、友達との教え合いをすることで、より理解を深めることができました。学年協議会で企画したテスト前の勉強会に参加することで、出題する先生方から教えていただいたポイントをしっかり押さえることができ、テスト対策ができたと思います。しかし、まだまだ頑張る必要があるので、引き続き努力していきたいです。

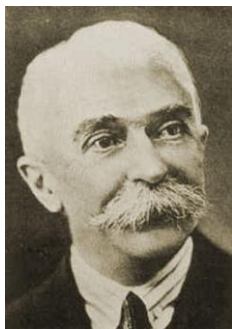
2学期には、運動会や合唱コンクールなど思い出に残る行事や私たちの将来につながる職場体験があります。また、高校入試に向けた実力テストもたくさんあります。1学期が終わり、一人一人見据える目標は違いますが、3年生全体で力を合わせ、楽しみながら行事を成功させ、さらに絆を深めていきたいと思っています。



戦争と平和を考える夏休みに



すでに始まっている競技もありますが、27日未明よりパリオリンピックの開会式が行われます。2020年東京オリンピックは新型コロナウイルス感染症のため、1年延期して2021年に無観客で行われました。あれから3年。有観客で行われるオリンピックの開会式は、史上初、競技会場を離れセーヌ河で行われます。



ピエール・ド・クーベルタン男爵

近代オリンピックは、古代オリンピック発祥から1500年以上経った1896年にフランスのピエール・ド・クーベルタン男爵が「スポーツをとおして体と心を鍛える」「世界各国の人と交流する」「いじめや差別のない平和な社会を築く」を目指す理念のもとに復活させました。この理念を「オリンピズム」と言います。

シンボルマークは、青・黄・黒・緑・赤の5色に白を加えた6色で世界のほとんどの国旗が描けたことやアジア・ヨーロッパ・アフリカ・南北アメリカ・オセアニアの5つの大陸から選手が集うことで「世界はひとつ」と団結する姿を表現しています。

古代オリンピックは、宗教的意義の影響が大きく、期間中は戦争を中断してでも参加するのが暗黙のルールだったそうです。人々はシーズンになると戦いをやめ、武器を捨て、普段敵対している敵の領土を通りながらオリンピック会場に向かいました。

この考え方を受け、1992年に国際オリンピック委員会（IOC）は「オリンピック休戦」を提唱しました。オリンピック開幕の7日前からパラリンピック閉幕7日後までの休戦をするという内容です。この規定に合わせれば、今年7月19日～9月15日までがオリンピック休戦期間にあたります。しかし、残念ながら現実には、ロシア・ウクライナ戦争やパレスチナ・イスラエル戦争が膠着状態にあります。

8月は日本人として忘れてはならない日を迎えます。6日広島原爆の日、9日長崎原爆の日、15日終戦記念日…。平和の祭典と呼ばれるオリンピック・パラリンピック期間でも戦争が続く世界情勢…。南中生にはオリンピック・パラリンピックをとおして、戦争と平和を考える夏にしてほしいと思っています。

どの選手、どの競技にもドラマがあります。メダルの数、結果、記録にとらわれず、スポーツをとおして体と心を鍛え、世界各国の人と交流し、平和な社会を築くことを目的とした「オリンピズム」を感じたり見つけたりしながら応援したいものです。

三者面談ありがとうございます(7月19日～7月29日)

時節柄お忙しいところ、三者面談にご来校いただきありがとうございます。お子さんの頑張りを保護者の方と共有できた有意義な時間となっております。ご家庭と学校が共に手を携えて、子どもの成長を支えていきたいと考えます。今後ともよろしくお願ひいたします。また、夏季休業期間の学校の対応やお願ひをプリントで配付しています。

- ★「夏休みの部活動方針について」（7月24日配付）
- ★「夏季休業中の熱中症対策について（お知らせ・お願ひ）」（7月25日配付）
- ★「夏季休業中における学校への連絡について」（7月26日配付）
- ★「夏季休業中の過ごし方について」（7月26日配付）

その他にも連絡文書が多く配付されていますので、ご確認をお願いいたします。

